

自由形-県期待の高校生スイマー

W杯



望月と一緒に練習
 子どもの頃から慣れ親しんだ、ここはSS(静岡市)をホームプールとする松永は現在、新型コロナウイルスの影響で帰郷中の望月と一緒に練習している。同じ自由形で、尊敬する先輩から「短距離は(ゴールの)1秒以内にみんなが集中し、0.1秒を争うので、気を緩めずに頑張って」と

声をかけられた。代替県大会に向けて「スイッチは」入っています」と気分十分。日曜以外の毎日、1日平均6000〜7000回泳ぐ。スタートの最初の50分のうち、後半の30分の速度を落とさないことが課題。「大会をイメージしながら、手の回転テンポやキックを速くするなど、いろいろなと試しています」と話した。

出場予定の50分と100分は、どちらも優勝を狙う。「400リレーがあるのでも、チームでも優勝したいです」。来年の進学先は日体大に決定。残りの高校生活も競技に専念する。

◆松永爽羽(まつなが さわ) 2002年(平14)5月12日、静岡市生まれ。水泳コーチの母親に勧められ、5歳から泳ぎ始める。小4から、ここはSS所属。昨年のジュニア五輪1000分自由形で自己ベストの57秒02を出し、3位。身長163cm。家族は祖父母と両親、妹。血液型A。

競泳女子自由形の県勢エース2人が、スピードに磨きをかけている。県高校総体の競泳代替大会は7月19日、富士市と浜松市の2会場に分散し、タイムレースを行う。松永爽羽(さわ、城南静岡3年)は50分と100分、猪股萌々花(むねたけ、磐田農3年)は400分と800分の2冠を狙う。東京五輪出場を目指す望月絹子(神奈川大3年)静岡市出身、清水桜が丘高(出)に憧れる2人が、格上の戦いを見せる。(倉橋徹也)



尊敬する望月絹子(左)と写真に納まる松永爽羽(右)手にパドルをはめて泳ぐ松永

2冠狙う

猪股萌々花

磐田農3年 400&800分

「不安より楽しみ」
 猪股も、望月を目標とする1人。同じ自由形選手として、全国大会で結果を出したいと考えている。所属の袋井SCをメイン練習場とし、学校でも朝練習や午後の体力づくりに励む。

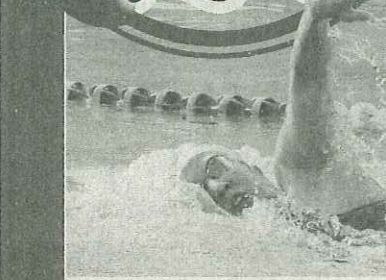
新型コロナウイルスの影響で泳げない期間は、縦3分、横2分ほどのビニールプールを購入し、自宅で泳いだ。「腰にゴムチューブをつけて、親に引っ張ってもらい、泳ぎの感覚を鈍らせずにすみませした」。他にもバランスボールや縄跳びなどを使い、トレーニングを続けた。

「コロナが流行する前とタイムがあまり変わらず、代替大会は、不安より楽しみの方が大きいです」。苦手な点として、スタート、ターンとその後、長距離での前半を挙げた。その克服と兄2人。血液型B。

◆猪股萌々花(いのまた ももか) 2002年(平14)12月29日、袋井市生まれ。幼稚園の友だちに誘われて水泳を始め、小4から袋井SCに所属。昨年の茨城県体・少年女子400分自由形予選で全体3位。決勝で7位(4分21秒56)。身長160cm。家族は両親と兄2人。血液型B。

猪股萌々花は大会での健闘を誓い、ガッツポーズ クロールの練習をする猪股

静岡



「不安より楽しみ」

猪股も、望月を目標とする1人。

新型コロナウイルスの影響で泳げない期間は、縦3分、横2分ほどのビニールプールを購入し、自宅で泳いだ。

猪股萌々花は大会での健闘を誓い、ガッツポーズ クロールの練習をする猪股

写真お分けします◆静岡版掲載写真をお分けします◆プロスポーツアーティスト以外、問い合わせは104-8055東京都中央区築地3-5-10、日刊スポーツ新聞社フォト

静岡支局 〒4200-0855 静岡 054-263-2